

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和5年10月14日
練馬区立南田中小学校
みなみん学級だより
NO.22



10日(火)の1、2時間目に第1回荷物調べを行いました。ご多用の中、荷物のご準備をしていただき、ありがとうございました。子供たちがリュックサックから袋を出し、持ち物がきちんと入っているか、名前は書いてあるか、サイズは適切かなどを教師と一緒に確認しました。今回の荷物調べにおいて、足りなかった物などにつきましては、子供のしおりに入っている「持ち物チェック表」をご覧ください、週末を利用して、再度ご準備していただければと思います。第2回荷物調べは10月17日(火)です。よろしくお願いいたします。

☆笑顔寄席☆

10月12日(木)の2、3校時に、笑顔と学びの体験プロジェクトとして「笑顔寄席」が行われました。

初めに大神楽(だいかぐら)を見ました。傘を使ってボールや箱などを回しているのを見た子供たちは「おお!すごい!」と驚きの声をあげていました。

落語では、「体の向きを変えることで異なる登場人物を表す。」「扇子と手ぬぐいで物を表現する。」ということを教えてもらいました。演目は「寿限無」で、子供たちは自分の頭の中で場面を想像しながら集中して聴いていました。

ねづっちさんによる「なぞかけ」では、答えや意味が分かると「やっぱり!」や「なるほど!」と言いながら拍手を送っている姿が見られました。また、子供が言ったお題に即興で答えるコーナーでは、「お題を言いたい!」と、ほとんどの子供が手を挙げていた姿がとても印象的でした。

山上兄弟さんによるマジックショーでは、トランプの色が変わったり、机が浮いたり、人が入れ替わったりする光景を目の当たりにし、「えっ!どうして??」と言いながら不思議そうに見ていました。特に、人が入れ替わるマジックに驚いている子どもが多かったです。

最後は、各クラスの代表児童がステージに上がり、テツ and トモさんと一緒に「なんでだろう」を踊りました。「プールの授業のときに、冷たいシャワーを浴びるの、なんでだろう。」など、通常の学級の5、6年生が考えたあるあるネタが披露されると、子供たちは「確かに!なんで?」と、大笑いしていました。

観覧し終わった後の子供たちは「マジックが面白かったね!」「また見たい!」と言うなど、興奮冷めやらぬ様子でした。テレビで見たことのある方々を実際に生で見ることができ、子供たちは終始笑顔が絶えませんでした。とても思い出に残る経験となりました。

